



2021年3月25日

各 位

上場会社名 アスカ株式会社
 代表者 取締役社長 片山 義規
 (コード番号 7227)
 問合せ先責任者 常務取締役 片山 義浩
 (TEL 0566-36-7771)

2021年11月期第2四半期累計期間連結業績予想及び 通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年1月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年11月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年12月1日～2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,900	210	260	170	29.77
今回修正予想(B)	12,800	320	430	340	59.55
増減額(B-A)	△100	110	170	170	
増減率(%)	△0.8	52.4	65.4	100.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年11月期第2四半期)	13,103	402	491	395	69.25

2021年11月期通期連結業績予想数値の修正(2020年12月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,800	780	820	580	101.58
今回修正予想(B)	27,100	800	910	680	119.10
増減額(B-A)	△700	20	90	100	
増減率(%)	△2.5	2.6	11.0	17.2	
(ご参考)前期実績 (2020年11月期)	24,902	645	616	457	80.17

修正の理由

第2四半期連結業績予想につきましては、前回発表予想に対し、売上高は、自動車部品事業で国内の生産台数が回復し、部品売上高が増加するものの、ロボットシステム事業で国内及び海外工場向けの自動化システムの受注が減少する見込みとなりました。営業利益は、ロボットシステム事業で売上高の減少に伴い減少しますが、自動車部品事業で売上高の増加及び仕入率の改善により、増加する見込みとなりました。経常利益及び四半期純利益は、営業利益の増加に加え、在外子会社の外貨建債務の為替評価が前回発表予想に対し、改善することから増加する見込みです。

なお、3月19日に半導体製造会社で発生した火災による影響は、現時点では不確定要素であるため、織り込んでおりません。

通期連結業績予想につきましても上記の事由により修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年1月14日発表)	—	8.00	—	12.00	20.00
今回修正予想	—	8.00	—	15.00	23.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年11月期)	—	4.00	—	12.00	16.00

修正の理由

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として認識しており、業績に連動した成果配分を安定的に行うことを基本方針としております。本方針に従いまして、2021年11月期の期末配当金を2021年1月14日に公表しました配当予想に対し、1株3円増配し、15円としました。なお、中間配当は8円を予想しておりますので、年間配当は23円となります。

(注)上記の連結業績予想及び配当予想は現時点における入手可能な情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以 上